

●平成18年度／資源保全施策に関する地域リーダーのための人材育成研修（全国）

農工研
テキスト
05

事例報告

「正応寺の村づくり」

宮崎県都城市安久町 正応寺自治公民館長

石井 和郎

正応寺の村づくり

都城市安久町

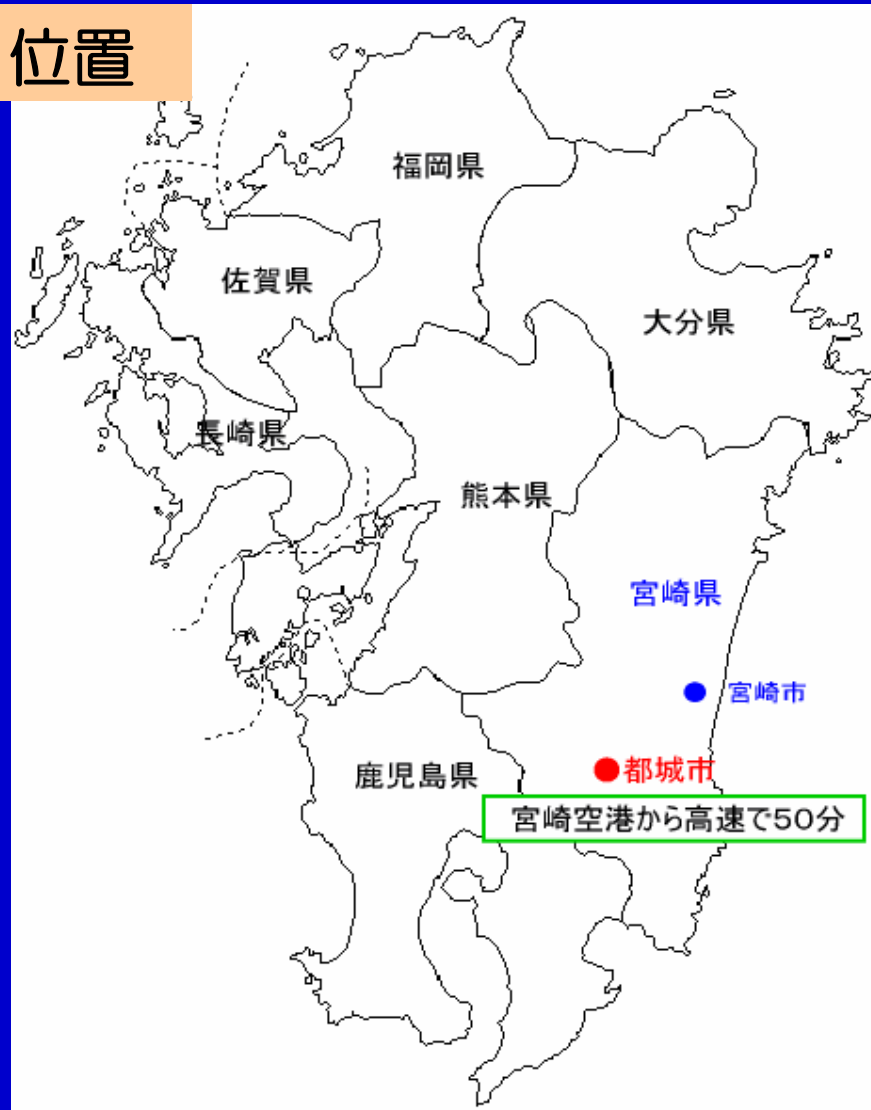
正応寺自治公民館長 石井和郎



六ヶ村城展望台からの眺望

正応寺について その1

1) 位置



正応寺について その2

2) 史跡と自然に恵まれた美しい集落

戸数162戸 人口500人



正応寺集落



興玉神社
(厨子：国の重要文化財)



六ヶ村城展望台

12年前の正応寺

50年間進歩のない集落

暗いイメージの集落



正応寺、村づくりの取組み その1

1) 明るい村づくり（屋敷木を切る運動）



綺麗に清掃
剪定された
集落内道路



2) 集落活性化の拠点づくり（営農研修館の建設）



集落
研修館



正応寺、村づくりの取組み その2

3) 生活基盤の改善（道路の改良）



4) 花いっぱい運動（道路の景観）



正応寺地区住民の目標

- 1) 自分たちで考え、自分たちで出来ることは自分たちでやる。
- 2) 1歩、2歩、先を考えた先取り行動する。
- 3) 公民館員全員が地域活動に参加する。

地域活動百景 その1

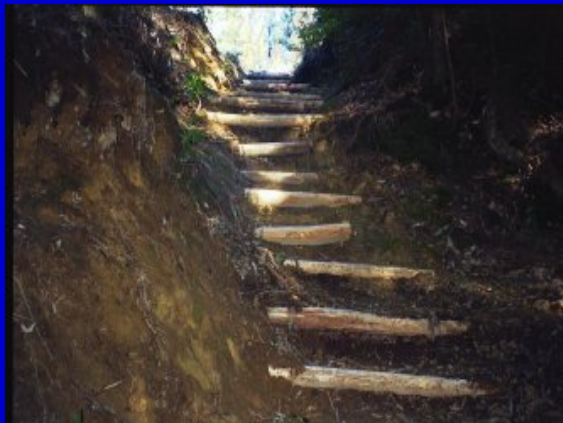
六ヶ村城展望台の散策道工事と清掃



散策道設置工事



展望台清掃



完成した散策道



展望台清掃

地域活動百景 その2

道路の清掃



田園空間整備事業で整備された
集落農道など地区内の
道路を全員で清掃します。

地域活動百景 その3

高津桜の栽培



集落農道や地区の景勝地に
河津桜を植樹する計画で
育てています。
桜は3月頃開花します。

地域活動百景 その4

標識設置



河川の清掃



←設置した標識

ソーメン流し
昼食の準備→



地域活動百景 その5

楽しい昼食と慰労会

冷たくて
美味しい
ソーメン



ボランティアは
住民交流の
重要な場と
なります。

しごっの
あとな
ショチュは
うんめな



地域活動百景 その6

金御岳いきいき会活動



ウォーキング



健康運動会



健康料理会



レクリエーション



柿しゅ抜き体験



田園空間博物館都城地区

1) 平成12年度田園空間博物館都城地区に認定

従来のハコ物の博物館でなく美しい田園風景や伝統芸能、歴史的価値の高い農業施設、史跡などを展示物と捉える、「**屋根のない博物館**」です。

2) 平成12年度田園空間整備事業都城地区で採択

石積み水路の復元、散策道路の整備、親水公園の整備、景観保全などを実施する事業です。

正応寺・・・集落農道と駐車場の整備

農家伝承の家復元・展望台の整備など

ワークショップ

住んでいる地域を知り、地域の活性化を
みんなで考え、みんなで行動する
作業場がワークショップ



平成13年度ワークショップ

Step 1：地域を知ろう

- 1) 地域の環境点検
地域の良いところ、悪いところなどを点検。
- 2) 環境点検マップ作成
地域環境点検結果を元に環境点検マップ作成する。

Step 2：地域の夢を語ろう

- 1) 環境点検マップで地域整備構想案の作成
地域の夢を語り合い地域整備構想案を作成。



ワークショップの夢が実現へ

地域の夢が

- ① やっさごんだ（安久の柿）の見える風景復元。
- ② 農家伝承の家の復元 ③ 六ヶ村城展望台取付道路の整備。
- ④ 六ヶ村城展望台トイレの設置。

実現へ

県営田園空間整備事業
（田園空間博物館）都城地区で採択

夢実現のための地域の取り決め

整備された施設は、地域住民が
責任をもって維持管理し有効活用する。



取付道路



遊歩道

平成15年度住民参加型直営工事その1

「やっさごんだの見える風景復元」の夢が実現

柿の苗、肥料などの資材の補助を受け、
地域住民の労務提供による植樹祭。

開催日 平成16年2月22日
参加者143名（スタッフ含む）
植樹本数1000本



記念植樹



やっさごんだ

平成15年度住民参加型直営工事その2

植樹祭百景



準備体操



植樹地へ移動



記念撮影



植樹風景

柿栽培と維持管理組織の設立

「やっさごんだ生産組合」の設立

平成16年5月8日組合員20人で設立しました。

柿の栽培・地域活動などに積極的に取り組んでいます。



やっさごんだの見える風景復元のため生産組合は頑張ります。

元気に育ってる柿

しょうおうじ探検隊

2005年08月02日(金)

- ・主 催
正応寺村づくり委員会
宮崎北諸県農林振興局
- ・探検隊員 41名
(安久小24名・中郷中17名)
- ・スタッフ 63名



しょうおうじ探検隊の目標

子供達自らが探検し、ふる里の素晴らしさ、
農や自然の大切さを学んでもらい
ふる里を愛する豊かなこころを育てる。

しょうおうじ探検隊百景その1

●稲の一生・田んぼの役割探検



●畑かんと作物探検



収穫した里芋は
食べました。

しょうおうじ探検隊百景その2

●ふる里を食べよう探検



●ふる里歴史探検



しょうおうじ探検隊百景その3

●田んぼや川の生き物探検



●探検マップの作成





正応寺の夏



冷たくておいしい正応寺の夏



これからの正応寺その1

農業法人の設立。NPOを目指した組織体制の確立へ始動。

農業工学研究所筒井先生指導による「あすの正応寺を考えるワークショップ」の開催



15年後の村の実態に驚きと不安の声「村はどうなるの」



**元気のある村づくりを目指したワークショップの継続開催。
だれでも参加できる住民総意の集落営農を目指して**

これからの正応寺その2

特定非常営利活動法人設立認可

「正応寺ごんだの会」 平成18年5月26日認可登記

会員

正会員50名、サテライト会員200名を目標に募集中

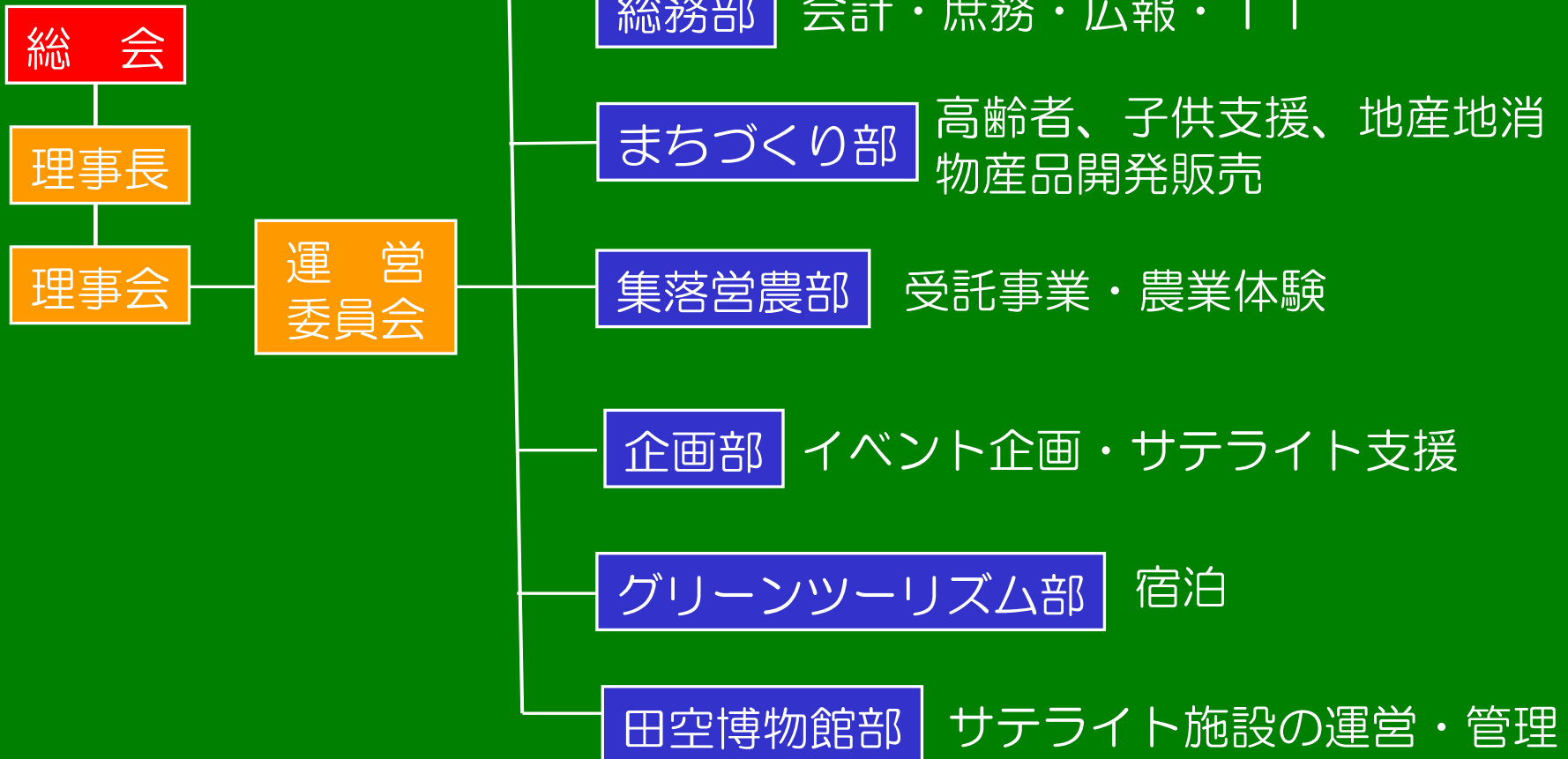
サテライト会員：農業・工芸・木工・人形などの専門家

目標

**子供達が郷土を誇りに思い、高齢者が安心して暮らせ、
若者が住みたいと思う魅力的な村づくり**

これからの正応寺その3

NPO法人の組織



これからの正応寺その4

農家伝承の家を核にした活動

平成18年度8月完成
130.01m²
田園空間整備事業
都城地区で建設

歴史博物館・宿泊活動



これからの正応寺その5

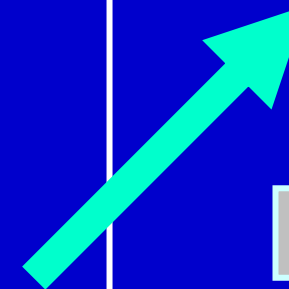
農家伝承の家や博物館を核にした活動

- ①地産品（柿）加工・販売
- ②史跡を活用した村づくり運動
- ③高齢者による伝承料理講習会
- ④集落営農（農と田園風景保全）
- ⑤農業体験
- ⑥子ども探検隊
- ⑦民族芸能・民謡公演
- ⑧農機具・生活具・民芸具の歴史博物館の設立
- ⑨来訪者の宿泊

NPO
会員の拡大

来訪者の増加

地域の活性化



これからの正応寺その6

農地・水・農村環境保全向上活動支援実験事業の取り組み

- ① 農業者だけでなく地域住民が広く参加する活動
- ② 農業用施設・自然や景観などの保全活動

助成金の交付
(国・県・市)

集落営農単位での活動

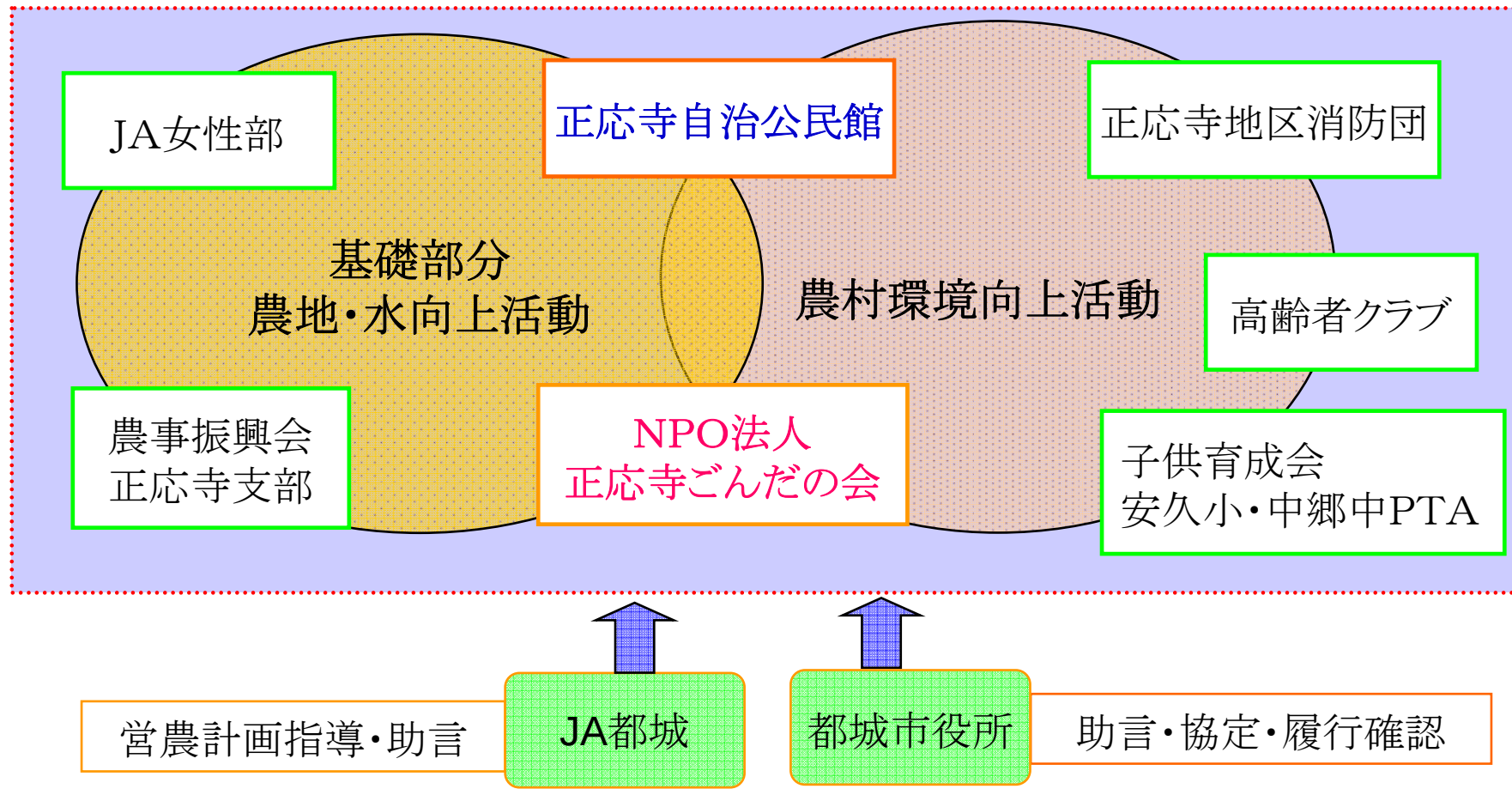
高齢化が進む農村地域の美しい田園風景などの
農業資源が守られ、それにより地域がまとまる。

地域の活性化



これからの正応寺その7

正応寺地区資源活動組織の体制図



これからの正応寺その8

農地・水・農村環境保全向上活動支援実験事業の活動報告

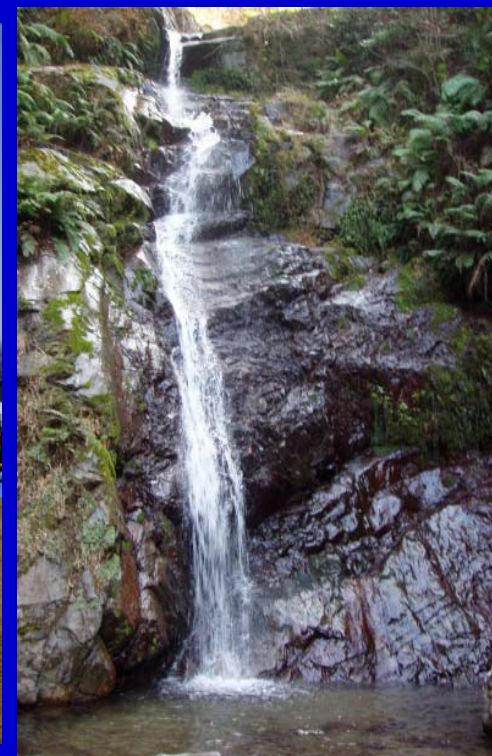
道路除草
標識設置
水路清掃

お昼は冷たい川に入り
ソーメン流し





歩こう正応寺・素敵な風景に出会えるよ



正応寺においでください。お待ちしております。